

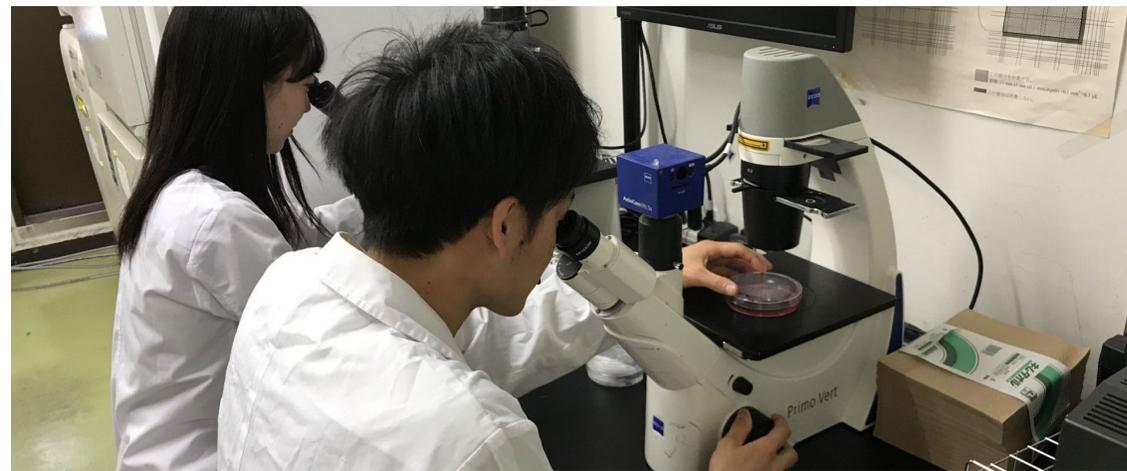
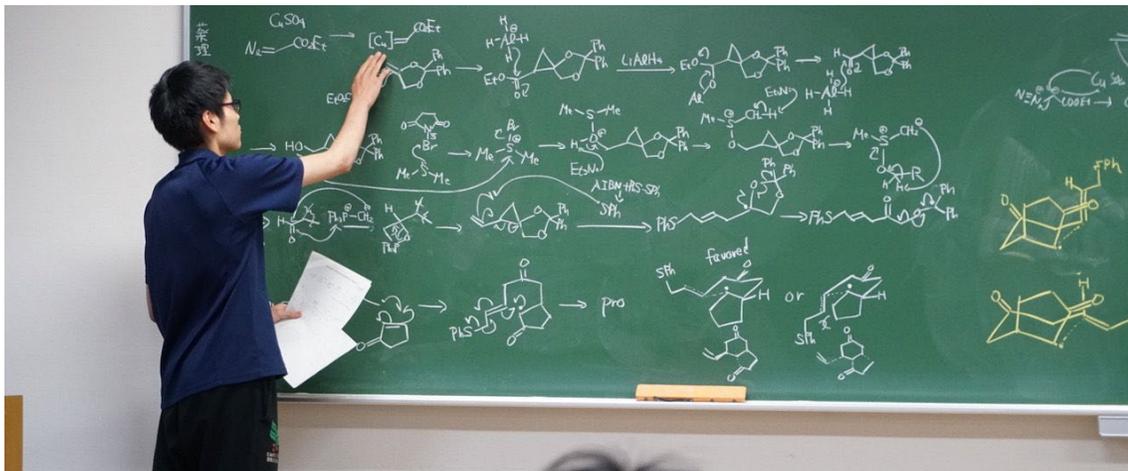
東北大学 ＝2024薬学部概説＝



入試・進学・就職状況等について

東北大学薬学部 教務委員長
生物構造化学分野 教授 中林孝和

東北大学薬学部・大学院薬学研究科



- 薬の専門家を育てます
 - 新薬の開発、臨床への応用を行う
- 薬学研究者**・**高度専門薬剤師**を育てます

東北大学薬学部・大学院薬学研究科

薬学研究とは

物理、化学、生物、医学の知識・
技術を総動員して、病気を治療す
る薬・技術を開発する研究

→ 物理、化学、生物、医学、そし
て薬の基礎をすべて
勉強します

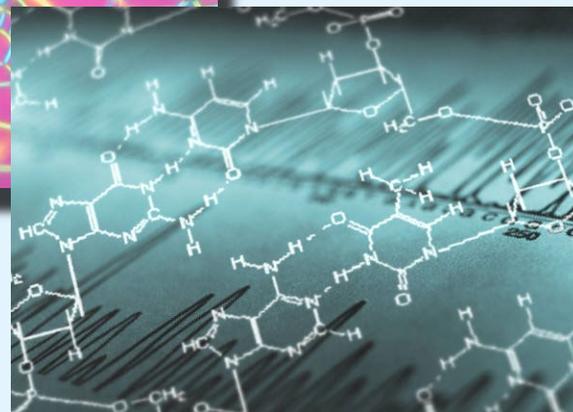
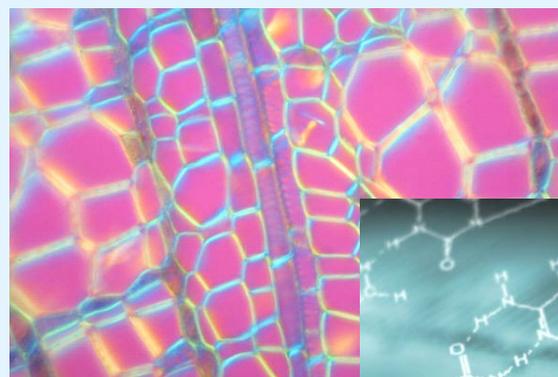
(大変だけど得るものが大きい)

医薬品の研究開発と「薬学」

薬物に対する専門知識と探究心を生かす

新規物質の発見と創製

生体・疾病メカニズム研究



医薬品の生産と「薬学」

医薬品の生産・品質管理に幅広い専門性を生かす

安全で高品質な原薬「製造」

使用しやすい医薬品「製剤」



医薬品の臨床開発と「薬学」

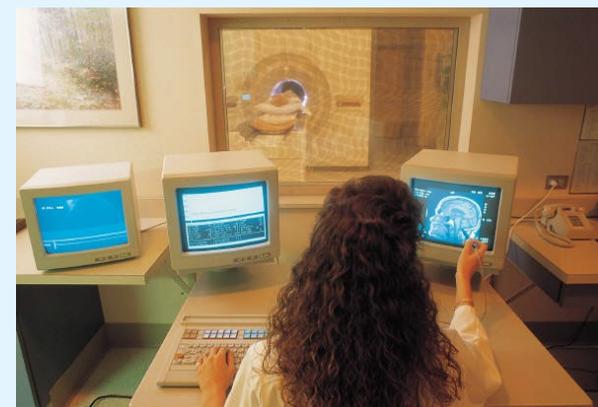
薬の臨床試験で薬学専門家として協力する

医師・看護師などとの計画立案

薬の有効性と安全性を検証



医師・看護師・薬剤師・製薬メーカーによる会議



東北大学薬学部・大学院薬学研究科

薬学研究とは

物理、化学、生物、医学の知識・
技術を総動員して、病気を治療す
る薬・技術を開発する研究

→ 物理、化学、生物、医学、そし
て薬の基礎をすべて
勉強します

(大変だけど得るものが大きい)

東北大学薬学部の入試システム

(2025年度入学者選抜)

- 一般選抜 前期日程(56人)

(試験日: 令和7年(2025年)2月25日~26日)

- AO入試Ⅲ期(24人)

(試験日: 令和7年(2025年)2月10日)

- 国際バカロレア入試(若干人)

(試験日: 令和6年(2024年)11月2、16日)

- 私費外国人留学生入試(若干人)

(試験日: 令和7年(2025年)3月10日)

※日程については変更となる場合もありますので、本学HPも適宜確認してください。

東北大学薬学部の入試システム

(2025年度入学者選抜)

●AO入試Ⅲ期(24人)

(試験日:令和7年(2025年)2月10日)

アドミッション・ポリシー:

学業成績が極めて優れ、かつ、東北大学で薬学を学ぶことに強い熱意を持ち、知的探究心に溢れ、創薬研究あるいは薬の専門家として医療の中で使命感を持ってリーダーシップを発揮できる人間性の豊かな人を求めています。

出願基準:

本学の教育理念に照らし、人物的に優れていること。
本学の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有すること。
論理的思考力、指導者としての資質、教科以外の活動における活躍等を有すること。

東北大学薬学部の入試システム

(2025年度入学者選抜)

(試験日: 令和7年(2025年)2月10日)

● AO入試Ⅲ期(24人)

出願要件:

- 1) 東北大学薬学部での勉学を強く志望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者。
- 2) 令和7年度(2025年度)大学入学共通テストにおいて、指定する教科・科目を受験した者。

選抜方法:

出願書類の内容、大学入学共通テストの成績及び面接試験の結果を総合して合格者を決定。

東北大学薬学部の入試システム

(2025年度入学者選抜)

● 一般選抜：前期日程(56人)

(試験日：令和7年(2025年)2月25日～26日)

試験科目(個別学力試験)：

数学、理科(物理、化学)、外国語(英語)

配点：

区分	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	情報	計	総点
共通テスト	200	100	200	200	200	50	950	3,300
個別 学力試験	—	—	850	850	650	—	2,350	

東北大学薬学部

- **創薬科学科**：創薬など健康の維持と増進に関わる研究の発展に貢献できる優れた**研究者**の育成

(学部 4 年間、 (大学院) 修士 2 年間、 博士 3 年間)

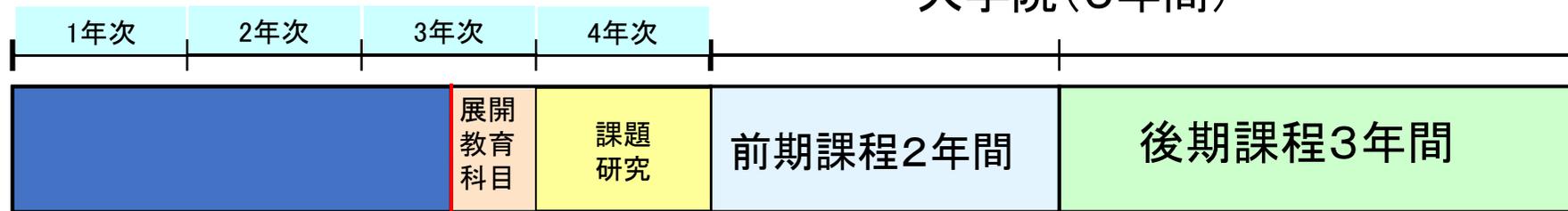
- **薬学科**：創薬科学科の教育内容に加えて医療薬学・薬物治療に関わる実践的専門知識を習得して、**高度専門薬剤師**または**薬学研究者**として貢献し得る人材を育成

(学部 6 年間、 (大学院) 博士 4 年間)

東北大学薬学部 (カリキュラム)

学部: 創薬科学科 (4年間)

大学院 (5年間)



学部: 薬学科 (6年間)

大学院 (4年間)



学科決定
(入学時には学科の区別無し)

学部卒業
薬剤師国家試験

◆ 共用試験

- { CBT (Computer Based Test, 基礎知識の試験)
- { OSCE (Objective Structured Clinical Examination, 技能態度の評価)

薬学科: 20名、創薬科学科: 60-70名

東北大学薬学部（薬学研究科 研究組織）

分子薬科学専攻		生命薬科学専攻		医療薬学専攻	
分子制御 化学講座	医薬製造化学	生命解析 学講座	薬理学	医療薬学 講座	臨床薬学
	分子設計化学		臨床分析化学		がん化学療法 薬学
	合成制御化学		分子細胞生化学		生活習慣病治療 薬学
	反応制御化学		薬物送達学		医療薬学教育 研究センター
分子解析 学講座	分子変換化学		衛生化学		病態分子 薬学講座
	医薬資源化学	代謝制御薬学			
	界面物性化学	遺伝子制御薬学			
	生物構造化学	生命機能解析学			
分子動態 解析学講座	分子動態解析 学*	生命情報 薬学講座	医薬品評価 学講座	医薬品評価学**	
分子イメージ ング薬学講座	分子イメージ ング薬学**				

* 協力講座

** 連携講座



東北大学

2023.07.11

【公示】令和6年度大学院博士課程前期2年の課程推薦入学試験の合格者を掲載しました。



2023.07.04

令和5年度オープンキャンパスページを公開しました。



2023.06.19

井上飛鳥教授らの研究グループの共同研究の成果を活用した製品がヤマサ醤油株式会社から発売されました。

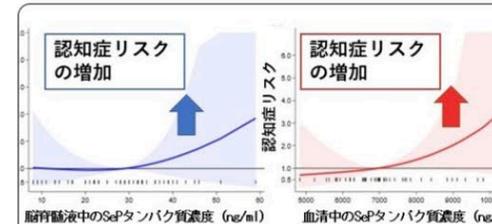
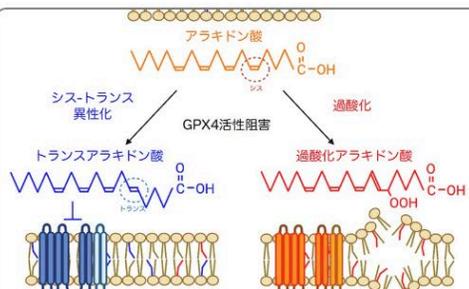


図. 本研究の概要
脳脊髄液中または血清中のSePタンパク質濃度が高い患者群ではその後の認知症リスクが高いことがわかった。

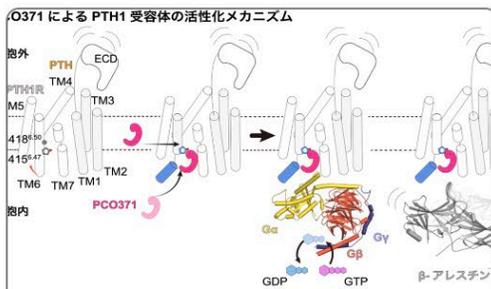
2023.06.14

斎藤芳郎教授らの研究グループは、認知症進行リスクと相関するタンパク質を発見しました。



2023.06.14

松沢厚教授らの研究グループは特別な脂質過酸化プロセスに伴う新たな細胞死抑制機構を発見しました。



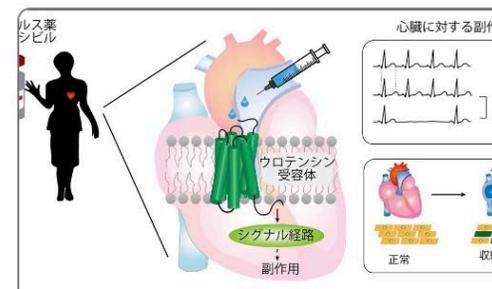
2023.06.08

井上飛鳥教授らの研究グループは、GPCR作動薬による新規の受容体活性化機構を解明しました。



2023.05.25

創薬科学科4年次英語発表会の優秀賞受賞学生に対する表彰を行いました。



2023.05.16

井上飛鳥教授らの研究グループは、COVID-19治療薬の副作用の仕組みを解明しました。

創薬科学科4年次英語発表会の優秀賞受賞学生に対する表彰を行いました。

東北大学大学院薬学研究科・薬学部 > お知らせ一覧 > 創薬科学科4年次英語発表会の優秀賞受賞学生に対する表彰を行いました。

2023年4月に薬学部創薬科学科4年生による英語での研究内容発表会を行いました。各グループにおける発表学生の互選により、「優秀賞」の受賞者を下記7名の学生に決定しました。

受賞学生には、2023年5月25日（木）に岩淵学部長より賞状および副賞が授与されました。

<受賞者>

入倉 桜介（生物構造化学分野）

大谷 航平（衛生化学分野）

小島 諒太（衛生化学分野）

李 禎慧（薬物送達学分野）

藤木 峻大（医薬資源化学分野）

中務 涼介（界面物性化学分野）

依田 叡樹（分子細胞生化学分野）

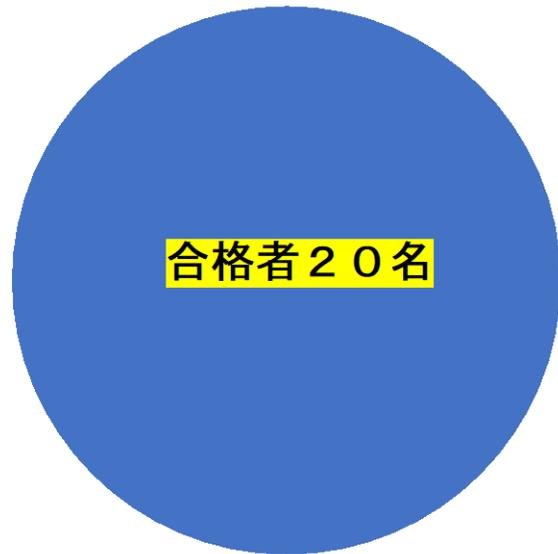


薬剤師国家試験

令和4年度

令和5年度

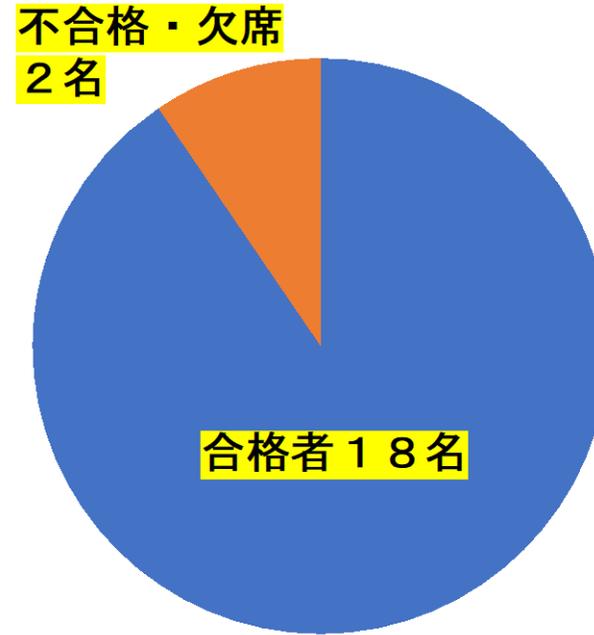
新卒



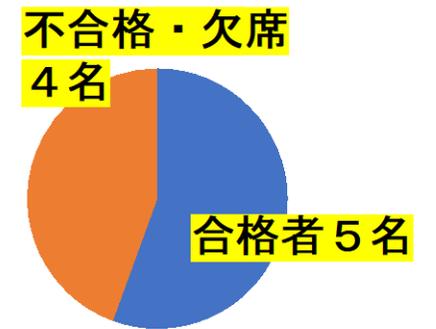
既卒



新卒

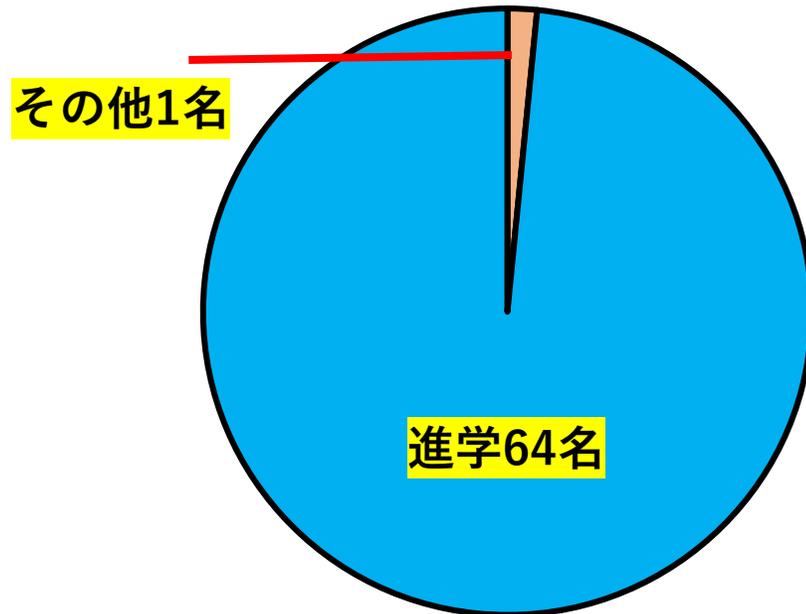


既卒

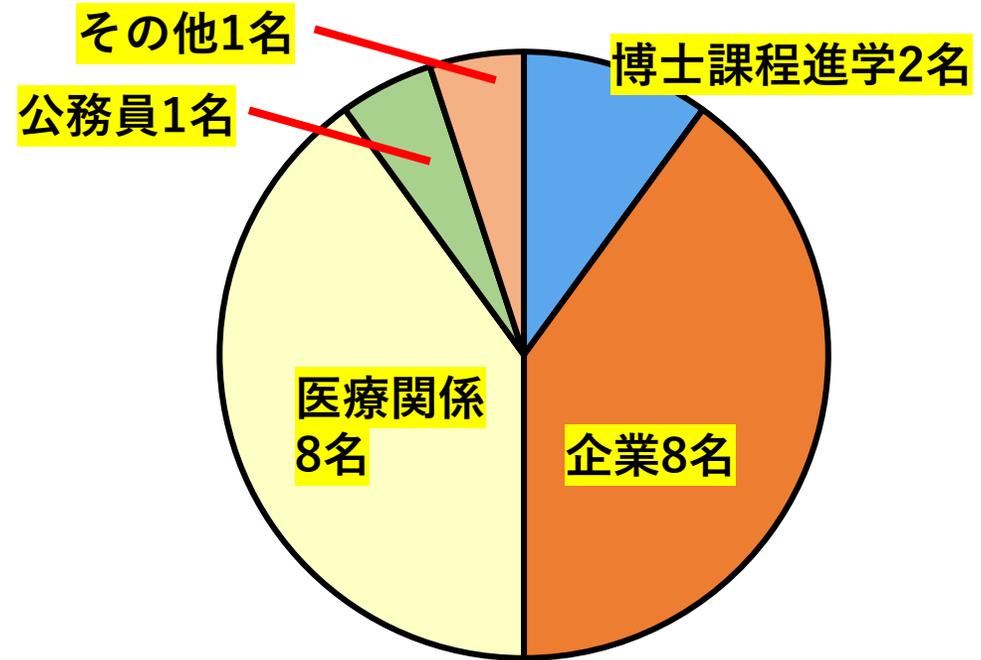


学部卒業生の進路（令和4年度）

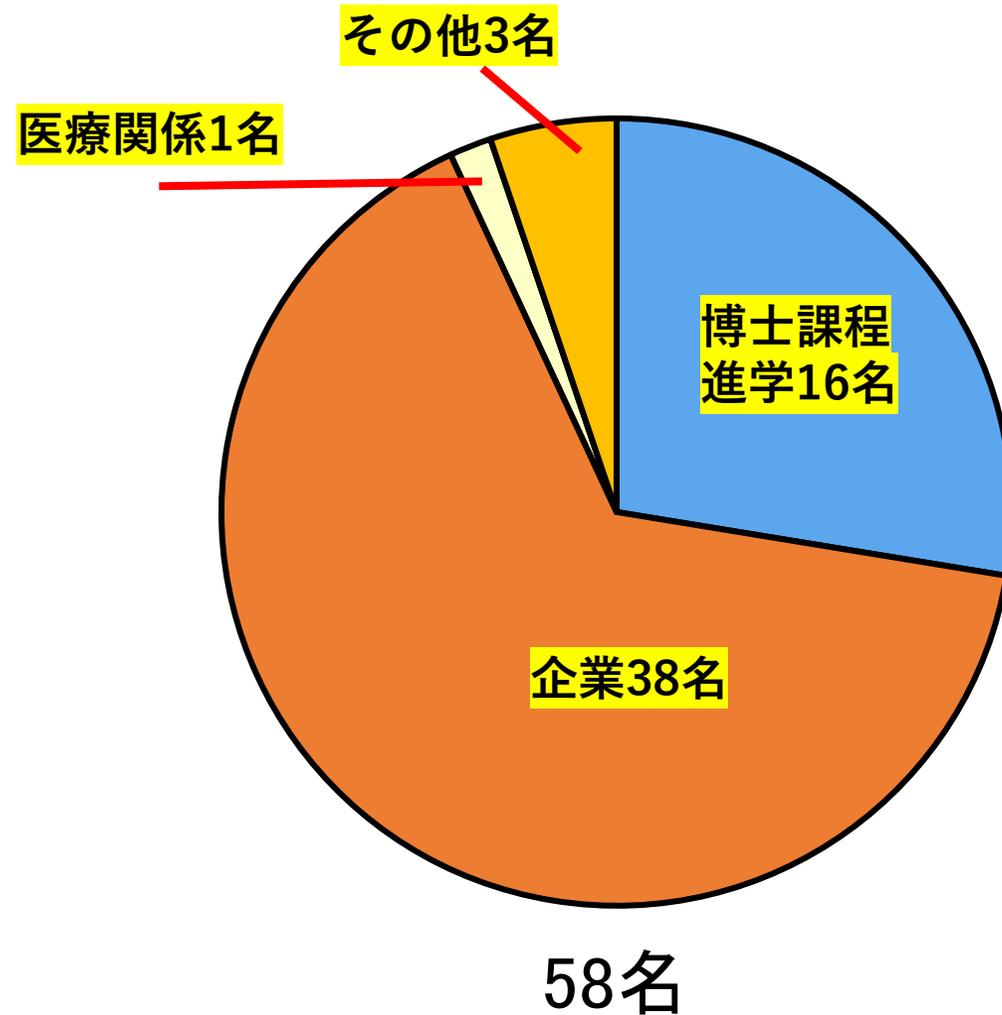
創薬科学科卒業（65名）



薬学科卒業（20名）



博士前期課程（修士課程）修了生の進路（令和4年度）



博士課程後期進学者に対する支援

月額約18万円の奨励金を支給

東北大学挑戦的研究プロジェクト
学際高等研究員

月額5万円の奨学金

グローバル萩奨学生

斎藤記念薬学教育研究支援基金

本学卒業生 齊藤宏様・和子様ご夫妻の寄付により昨年度に創設
大学院生の国際学会発表を支援

TA・RA

実験補助・研究補助による謝金

月額約20万円の奨励金を支給

日本学術振興会特別研究員

主な就職先（令和元年～3年度）

学部6年(薬学科)卒業生

厚生労働省、国立病院機構、国立国際医療研究センター一病院、東北大学病院、埼玉医科大学、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、第一三共、中外製薬、塩野義製薬、大塚製薬、協和キリン 等

博士課程 前期2年の課程修了者

第一三共、中外製薬、大正製薬、アステラス製薬、小野薬品工業、日本たばこ産業、花王、富士フィルム、三井化学、ENEOS、味の素、AGC、 等

博士課程 後期3年の課程修了者

武田薬品工業、中外製薬、塩野義製薬、小野薬品工業、大日本住友製薬、協和キリン、大鵬薬品工業、資生堂、クレハ、医薬品医療機器総合機構、東北大学、 等

博士課程 薬学履修課程修了者

秋田大学医学部附属病院、東北大学病院、武蔵野大学薬学キャリア教育センター、東北大学 等

東北大学薬学部が求める人

- 知的探求心に溢れ、新しい薬の創製に関する研究・開発に強い興味を抱き
創薬科学の研究者・技術者を目指す人
- 薬に関して高度の知識を持ちその適正使用をはかる薬剤師として社会に貢献したいと
いう強い使命感に燃える人

東北大学薬学部が育成する人

●民間企業や公的機関において研究・開発、
教育、医療などの幅広い分野でリーダー
として活躍する人

グローバル人材(世界に発信できる人)
高いコミュニケーション能力

- **創薬科学科**：種々の病気に対する有効かつ安全な医薬品の創製とその薬物療法への応用に関する基礎知識・技術を学び、大学院でさらに学んで**創薬科学の研究者・技術者**になるための基盤を築くことを目的とする。
- **薬学科**：種々の病気に対する有効かつ安全な医薬品の創製とその薬物療法への応用に関する基礎知識・技術、ならびに薬剤師としての実践的な知識・技術を学び、研究心溢れる**高度薬剤師**としての基盤を築くことを目的とする。

●創薬科学科:

卒業までに全学教育科目および専門教育科目を所定の単位以上修得し、教育理念に基づく以下の4つの目標を達成した学生に対し、学士(創薬科学)の学位を授与する。

- (1) 教養の涵養: 専門の基礎となる自然科学分野のみならず語学や人文科学などの幅広い教養を習得し、豊かな人間性と倫理観を備える。
- (2) 専門の修養: 生体の仕組みと疾患の原因を分子科学および生命科学の基礎科学の観点から理解し、疾患に対する有効かつ安全な医薬品の創製する能力、および医薬品に関する基礎的な学問を学び創薬科学の発展に寄与しうる能力を有している。
- (3) 傾聴力とリーダーシップの鍛錬: 薬学研究、教育、衛生行政を支える研究心とともに、実習などグループ単位での科目を通して、他者の意見を聴く傾聴力、コミュニケーション力を備え、グループをまとめるリーダーシップを有している。
- (4) 研究力の深化: 卒業研究などを通して化学物質と生命の関わりの中における真理を探究し、医薬品に関する薬学研究を支える研究力を有する。さらに国際感覚を磨き、成果を世界に発信する能力を有している。

●薬学科:

卒業までに全学教育科目および専門教育科目を所定の単位以上修得し、教育理念に基づく以下の5つの目標を達成した学生に対し、学士(薬学)の学位を授与する。

- (1) 教養の涵養: 専門の基礎となる自然科学分野のみならず語学や人文科学などの幅広い教養を習得し、豊かな人間性と倫理観を備える。
- (2) 専門の修養: 生体の仕組みと疾患の原因を分子科学および生命科学の基礎科学の観点から理解し、疾患に対する有効かつ安全な医薬品の創製する能力、および医薬品に関する基礎的な学問を学び創薬科学の発展に寄与しうる能力を有している。
- (3) 傾聴力とリーダーシップの鍛錬: 薬学研究、教育、衛生行政を支える研究心とともに、実習などグループ単位での科目を通して、他者の意見を聴く傾聴力、コミュニケーション力を備え、グループをまとめるリーダーシップを有している。
- (4) 医療人としての使命感: 薬の適正使用をはかる医療人としての使命感を備えている。
- (5) 研究力の深化: 卒業研究などを通して化学物質と生命の関わりの中における真理を探究し、医薬品に関する薬学研究を支える研究力を有する。さらに国際感覚を磨き、成果を世界に発信する能力を有している。

